



米沢市報道資料

「米沢市・飯豊町カーボンニュートラル国際ワーク
ショップ2025」を開催します

令和7年7月25日
市民環境部環境課環境担当
電話 22-5111(内線3306)

カーボンニュートラル達成のために今すべきことについて、多国籍・多世代の参加者が考える「米沢市・飯豊町カーボンニュートラル国際ワークショップ2025」を下記のとおり開催します。

- 1 日 時 令和7年7月27日(日) 10時00分～15時00分
- 2 会 場 すこやかセンター 大会議室
- 3 参加者
米沢市 : 米沢市長(14時～)、環境課長
飯豊町 : 住民課生活環境室長
関係機関: 米沢市国際交流協会
山形大学: 社会共創推進室副室長 下平裕之教授(14時～)
カーボンニュートラル研究拠点代表 吉田司教授
米沢女子短期大学: 中川恵准教授
ワークショップ参加者: 27名(置賜地域住民、アメリカからの交換留学生等)
- 4 当日のタイムテーブル(予定)
10時00分 開会あいさつ
10時10分 ワークショップ開始
12時00分 昼食休憩(おにぎり作りを通じた交流)
13時00分 ワークショップ再開
14時00分 意見発表
14時45分 講評
15時00分 閉会あいさつ

米沢市・飯豊町カーボンニュートラル国際ワークショップ2025 実施要領

1 開催目的

温室効果ガスの排出による地球規模の気候変動は国際的な課題であり、国際的な観点や多様な視点からの協働が重要であるとともに、地域における取組を具体的に構想し、実行することも大切である。そこで、カーボンニュートラル達成への普及啓発活動として市民参加型の国際ワークショップを開催する。

ワークショップの開催にあたっては、環境問題やカーボンニュートラルに関心の高い一般市民に広く参加を呼び掛ける。また、山形大学工学部に在籍する留学生に加えて、山形大学の日米研究教育交流プログラムの一環として今夏米沢キャンパスに滞在する6名の米国大学生及び大学院生を交える。これにより、多様な世代、立場、国籍の視点からカーボンニュートラル達成に向けた取り組みを構想し、米沢市及び飯豊町に提言することを目指す。

2 主催等

主催：米沢市、飯豊町

共催：米沢市国際交流協会

3 開催日時等

開催日時	令和7年7月27日（日）10:00～15:00 ※会場予約時間 9:00～16:00
開催場所	すこやかセンター（大会議室） ※調理実習室予約済
定 員	先着50名
募集対象	中学生以上
参加費	300円（資料代や文房具等の消耗品費、昼食代）

4 ワークショップ概要

（1）内容

- ・参加者はグループに分かれて議論を行う。
- ・午前の部では、カーボンニュートラル達成のために取り組めること、取り組むべきことについて（2）記載のテーマごとに議論を行う。
- ・昼食休憩では、県内産のお米を使用したおにぎり作りを行いながら参加者同士の交流を行う。
- ・午後の部では、午前の部で出た意見をグループごとにまとめ、米沢市及び飯豊町への提言を行う。

（2）ワークショップテーマ

- ①家庭で取り組めること
- ②学校で取り組めること
- ③会社（事業体）で取り組めること

- ④行政が取り組むべきこと
- ⑤国際社会が取り組むべきこと

5 申込方法等

申込方法	Google フォーム
申込情報	必須項目：氏名、メールアドレス、所属先 任意項目：電話番号、年齢、国籍、お住まいの市町村

6 開催までのスケジュール

6月上旬	チラシ作成
6月中旬	申込受付開始（Google フォーム）
7月20日（日）	申込受付終了（Google フォーム）
7月27日（日）	ワークショップ開催

7 当日のタイムテーブル

	時刻	内容	担当	備考
	9:00	会場準備	米沢市環境課	
	9:30	受付開始	米沢市環境課	
午前の部	10:00	開会あいさつ	米沢市環境課、飯豊町	
		イントロダクトリートーク	山形大学工学部吉田司教授	
	10:30	ワークショップ開始 （グループごとに議論）	【モデレーター】 吉田司教授 【ファシリテーター】 米沢女子短期大学 中川恵准教授	・申込情報をもとに事前にグループ分けを行っておく。 ・おにぎり用のお米を炊飯開始
	12:00	午前の部 終了		・協賛いただいた商品の販売等
		昼食休憩（おにぎり作り等）	米沢市国際交流協会	
午後の部	13:00	午後の部 開始 （各グループでのまとめ）		
	14:00	各グループの意見発表・ 質疑応答		・講評者（下平裕之教授、近藤市長）、マスクミ入室
	14:45	講評	下平裕之教授、近藤市長	
	15:00	閉会あいさつ	米沢市環境課、飯豊町	
		会場片付け	米沢市環境課	